

## 令和8年度第2回郡山市スポーツ推進審議会 議事録（概要）

### 1 開催概要

|        |                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| 日 時    | 令和8年8月31日（月）午後2時から午後2時54分まで                                               |
| 場 所    | 郡山市役所西庁舎5階 5-1-1 会議室、5-1-2 会議室                                            |
| 出 席 者  | ・ 委員（7名（12名中））<br>・ 郡山市及び事務局（10名） 文化スポーツ観光部次長兼スポーツ振興課長                    |
| 公開・非公開 | 公開                                                                        |
| 傍 聴 者  | 1名                                                                        |
| 議 事    | （1）スポーツ施設における使用料減免の見直しについて<br>（2）磐梯熱海アイスアリーナ及び郡山スケート場のあり方検討について<br>（3）その他 |

### 2 議事内容

#### （1）議題1 スポーツ施設における使用料減免の見直しについて

##### 【事務局】

資料に沿って説明し、御意見を伺った。

- ・（総括）前回審議会での検討、及び審議会委員への照会票の内容からは、前回提示した減免基準案に対して、特段の異議なし。よって、前回提示内容を令和9年4月1日から適用の減免基準案とし、今後事務手続きを進めたい旨を説明。
- ・「減免対象団体の無断キャンセル」及び「部活動の地域展開に係る減免」については、継続検討事項とすることを確認。

##### 【意見・質疑等】

委 員 無断キャンセル時の使用料徴収の可否については、事務局説明のとおりであるが、今後、仮に東京都立川市など他自治体のようにペナルティという形で科すのであれば、細かい取り決めが必要になってくると思われる。

これに関しては、条例や要綱ではなく、施設ごとに決められていくものなのか。

市としてこういったペナルティを科すような状況を考えているのか。

事務局 使用料の取扱い、減免の取扱い、施設の使用・キャンセルについての取扱い、そういったもののとりまとめが市の財政課で行っており、実施する場合は市として実施し、大枠を作った上で、施設ごとに決まりを細かく作っていくことになるかと思われる。

委 員 使用料減免見直しスケジュールについては、まず審議会があって、その後にパブリックコメント実施後に住民説明会を実施するといった計画であったと思うが、スポーツ振興課と障がい福祉課など所管課ごとに考えが違ったりするのか。

先日、住民説明会が実施されたが、先に住民の皆さんのご意見をいただきたいということで説明会を開催したという認識でよろしいか。

事務局 前回の住民説明会は、市全体的な説明という形となる。

その市全体の考え方について、住民説明会やパブリックコメントからご意見をいただいたものは、そちらに反映させていただく。

併せて、個々の分野のご意見につきましては、我々の立場からご意見を反映させていただくように進めている。

大きな方針と個別の取組みの2つの流れの中で、そちらのご意見をいただいて反映させていただくという流れになっており、住民説明会とパブリックコメントは大きな柱の部分を説明させていただくということの理解でお願いしたい。

委員 中学校の部活動の地域展開についての説明の中で、今年度試行段階で実施しているものについては使用料を全額免除しているということであるが、将来これが正式実施となった場合にどのような方向になりそうか、見通しが出ているのであれば伺いたい。

事務局 今まさに教育委員会を含めて協議段階である。

所属の考えとしては、部活動は支援の部分からして、今後も減免の対象とすべきであると考えているが、施設の維持管理、国の支援、財源を見ながら進めさせていただきたい。

まだ調整段階であることから、明確な答えができず申し訳ない。

委員 ネーミングライツ施設のうち、プロスポーツを開催する施設についてはそれだけ注目度が高まることから、財源確保という観点からネーミングライツ料を値上げした方がいいのではないか。

事務局 次回の更新につきましては、十分配慮させていただきたい。

議長 私も陸上競技場が安価であることに驚いた。  
もっと徴取してもよいのではないかと思う。

委員 先日開催の住民説明会に参加したが、市民の方々にとっては分かりづらい部分が多々あるのかなと思っていた。

「減免の割合などがどうなるのか」という質問をされた時に、市の回答は「来年度にならないと分からない。来年度団体登録をしていただき、来年度使うようになってから、審査をして決定する。」とのことであった。

利用するの方々にとっては「それでは私たちはどのくらいの利用料になるのか。どこの施設を使う場合は、どういう風にしたらいいのか。」という手順的なものというのが中々理解を得ていない状況だと思った。

「受益者負担」という部分の原則は重々承知しているが、例えば普段は使用しない市民も災害時や選挙時には公共施設を使用していることから、市民の方々から一部分でも使用料を徴収するということはどうなのだろうか、「受益者」という括りというものが、ただそこでスポーツをする、そこで何かをするというだけなのかということを考えてもした。

スポーツ団体であっても、例えば会議や研修会を開催する場合にはスポーツ施設以外の文化施設等も使用することもあり、スポーツ施設に限らず、どのような段取りで施設利用が進んでいくのかなと非常に懸念されているような印象を受けた。

議長 ご意見として伺っていきたい。

- 委員 昔の基準では、使用料は安いという感覚である。  
環境も以前より整ってきており、負担が増えるのは仕方ないと思うが、子どもの数や参加者が増えない中で、使用料減免については悩むところはある。  
キャンセル料については、早めにキャンセルを申し出てもらい、いろいろな方がすぐに利用できるような方法があるとよい。  
減免対象団体の無断キャンセルにおけるキャンセル料の徴収については、やむを得ない考える。
- 委員 首都圏は公共交通機関も充実しているが、地方ではそうではないため、子どもがスポーツをするにも親御さんとの移動が必要となる。  
団体の使用料減免はいいが、個人は難しいかと。
- 委員 部活動の地域展開においては、複数の学校が集まって部活動を行う場合には、人数的な問題があり、大きな施設が必要となってくる。  
試行段階に引き続き、減免としていただければ、利用しやすく地域展開にもつなげやすくなってくるのではないと思われる。

## (2) 議題2 磐梯熱海アイスアリーナ及び郡山スケート場のあり方検討について

### 【事務局】

資料に沿って説明し、御意見を伺った。

- ・委員より「今後のあり方検討については、郡山市のみで検討するのではなく、県外の学識経験者やスポーツ施設管理の専門家をアドバイザーまたは検討委員として招聘し、専門的な知見を踏まえた検討を進めることが望ましい。また、施設の広域的な役割や競技振興の観点から、福島県スポーツ課にも参画いただき、県と市が連携した協議体制を構築することが適当であると考え。」といった意見をいただいたことを踏まえて、県を含めて関係機関団体等と協議を進めてまいりたい旨を説明。

### 【意見・質疑等】

議長 あり方検討の期間はいつまでであったか。

事務局 2030年までの5年間で、あり方を検討する。

議長 前回の審議会で、磐梯熱海アイスアリーナと郡山スケート場のあり方検討というテーマが示された時に、県内で唯一の施設であることから、本審議会だけで継続や廃止を決められるか、頭の隅にずっと残っていた。  
しかし、今回このような提案をいただき、ほっとした。

委員 前回審議会の資料を見た時に、施設の維持管理というものは大変なことを実感した。  
やはり、オフシーズンの活用も今回その専門家の方や有識者の方など幅広く集めて

いただき、オフシーズンの活用も含めて、使用しない時のイベント興行収入的なものが入るように、何かやれるとよいと考える。

以前、郡山ユラックス熱海と磐梯熱海アイスアリーナにおいて、福島ファイヤーボンズが子どもたちを対象としたイベントを開催した時に、たくさん子どもたちが参加していた。

福島ファイヤーボンズは集客力や企画力が高いことから、このチームやネーミングライツ企業等に協力をしていただき、スポーツに関心を持ってもらったり、子どもたちが集まったりするイベントを開催していければよいと思われる。

委員 補足であるが、今お話しいただいた内容は、PTAと連携して行ったイベントのことかと思われる。

その際は、学校主導ではなくPTA主導で、保護者の皆さんにご理解をいただいて参加者を集めていただいた。

また、内容もバスケットボールだけでなく、チアダンスをはじめ、いろいろな設えをして臨んだ。

初めてPTAと連携して開催した時の反応が大変良かったとともに、バスケットボールにこだわらず、いろいろな門戸を開いて、スポーツに慣れ親しみやすい企画をした。

### (3) 議題3 その他

#### 【意見・質疑等】

特になし。